

食農産業クラスター推進協議会 これまでのあゆみ

食農産業に関わる事業者が互いに連携し、新しい価値を生み出すためのプラットフォームとして活動しています。(平成19年6月に発足)

交流促進・セミナー

コラボフェア・交流会、セミナー (平成19年～)

食農産業クラスター会員間の交流促進のための交流会やスキルアップのためのセミナーを行っています。



平成29年度
辻口博啓氏セミナー



平成30年度 総会・交流会
鈴木裕己氏講演会



令和元年度 総会・交流会
小池聡氏講演会

地産地消

乙女の食卓(平成24年～)

東三河の食材を使った料理を提供しています。食農産業クラスター推進協議会会員の方々の農畜水産物、加工品等も活用させていただいております。



農商工連携・6次産業化

農畜水産物を活用した商品開発 (平成19年～)

東三河を代表する農畜水産物を活用した商品の開発の支援をしています。



事業内容・会員登録等についてのお問い合わせは

**食農産業クラスター
推進協議会事務局**
(株式会社サイエンス・クリエイト内)

〒441-8113
愛知県豊橋市西幸町字浜池333-9
TEL.0532-44-1111 FAX.0532-44-1122
E-mail: cluster@tsc.co.jp
URL <http://www.tsc.co.jp/cluster/>



令和2年2月作成



会員
募集

『農』と『食』をつなぐ 食農産業クラスター 推進協議会

クラスターはぶどうの房を意味しますが、本協議会では地域の食材・人材・技術等の資源を有効的に結びつけ、新たな製品・販路・地域ブランド等を創出することを目的とした形をクラスターと呼んでいます。

農業、農業関連企業、食品産業、大学・研究機関、行政機関、その他異業種が連携し、農畜水産物を活用した商品・農畜水産物のブランド化等、新しい価値の創造により産業の振興を図ります。



事務局 株式会社サイエンス・クリエイト

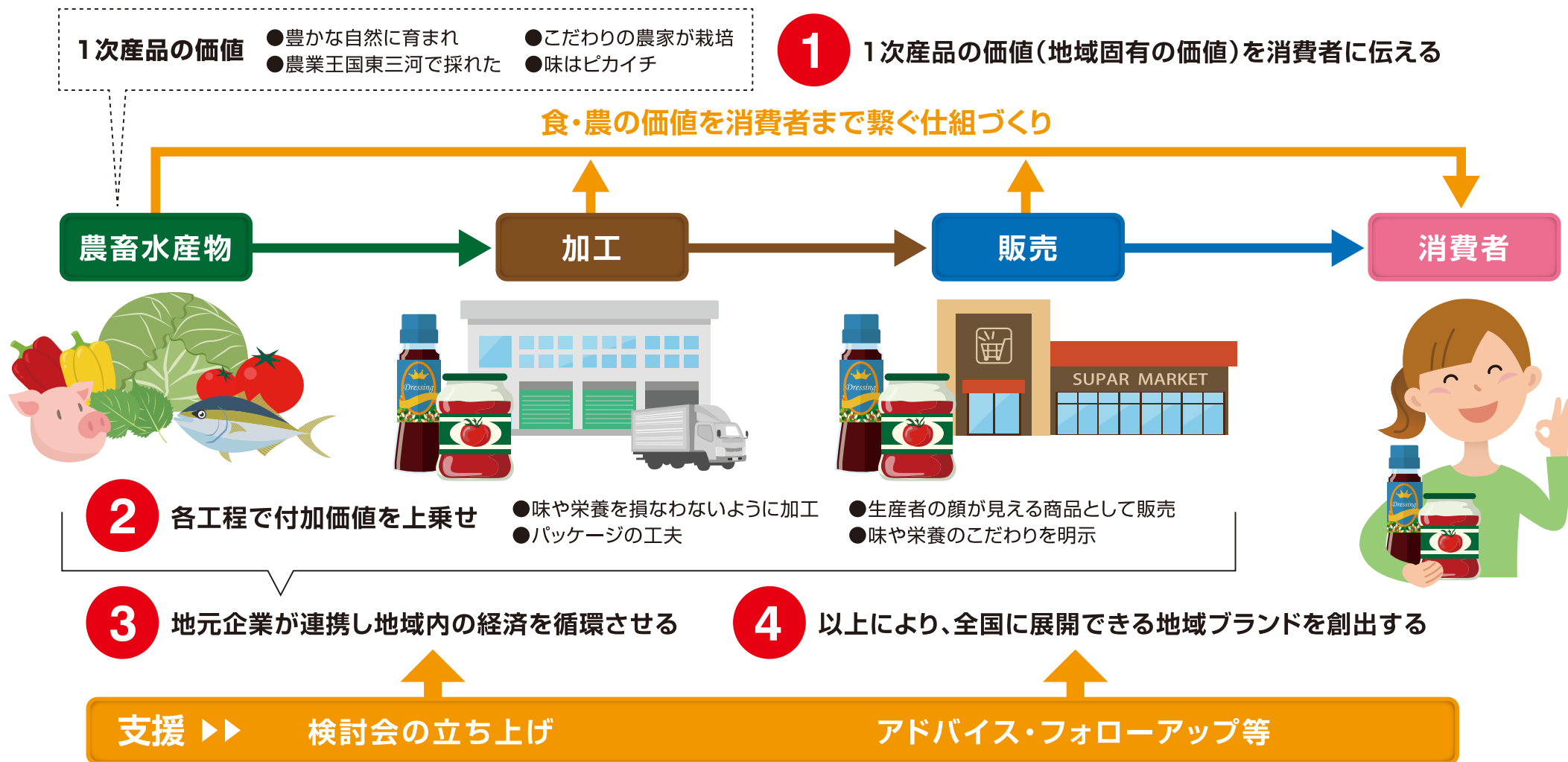


\\ 新たなコンセプト //

『食・農バリューチェーンの構築』

食農産業クラスター推進協議会は地域を発展させるために『食・農バリューチェーン推進体制』を構築します。

食・農バリューチェーン推進体制



食・農バリューチェーン(地域連携による価値創造)とは・・・

生産、加工、流通にかかわる地域の事業者が連携し、地域で生産した農畜水産物が持つ「価値」(バリュー)を高めながら消費者に届けることが、地域活性化に重要と考え、食・農バリューチェーンという考え方を提案しました。地域の連携だからこそ生み出される「価値」、守れる「価値」を大切にしたいと考えています。

助成事業

食農産業クラスター推進協議会では会員のみなさまと共に食・農バリューチェーンを推進すべく、数々の助成制度を設けています。

▶ 農畜水産物成分分析助成

農畜水産物の特徴的な効能等を活用した商品の開発や、海外へ農畜水産物等を輸出する際に必要となる成分分析表作成にかかる費用の2分の1を助成します。
※一事業者当たりの上限額は5万円。

▶ 食農連携商品開発支援助成

農畜水産物や地域産業資源を活用した新商品開発プランを募集・選考し、優秀なプランには新商品の開発費にかかる費用の2分の1を助成します。
※一事業者当たりの上限額は5万円。

▶ 展示会出展にかかる経費の助成

商談や物販の展示会出展をより身近に、そして気軽に挑戦していただくためのきっかけとして、展示会等への出展にかかる費用の2分の1を助成します。
※一事業者当たりの上限額は1万円。